

○フェントステープ [外]

【重要度】 【一般製剤名】 フェンタニルクエン酸塩 (U) Fentanyl Citrate 【分類】 オピオイド鎮痛剤

【単位】 ○0.5mg・○1mg・○2mg・○4mg・▼6mg/枚

【常用量】 他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用し、おおよその換算量が指示されている [最大6mg/日]

■中等度から高度の疼痛を伴う各種癌もしくは中等度から高度の慢性疼痛に適用される

■本剤初回貼付後少なくとも2日間は増量を行わない

【用法】 24hr 毎に貼り替え

■胸部、腹部、上腕部、大腿部等に貼付

【透析患者への投与方法】 副作用があらわれやすくなるおそれがあり、慎重投与 (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】 副作用があらわれやすくなるおそれがあり、慎重投与 (1)

【特徴】 フェンタニルの経皮吸収製剤。他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用し、1日1回貼り替え。μオピオイド受容体に対して選択的に高い親和性を示し、フェンタニルの鎮痛作用はモルヒネに比べて約100倍強力。

【主な副作用・毒性】 呼吸抑制、意識障害、依存性、痙攣、悪心・嘔吐、便秘、傾眠、めまい、幻覚、貼付部位異常など

【tmax】 単回投与では24hr後の剥離時がtmax、1日1回貼り替えでは1週間程度かけて徐々に濃度が上昇する (1)

【代謝】 CYP3A4で代謝 (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率1~2% (1) ノルフェンタニルとして尿中に14%回収 (1) 尿中未変化体排泄率10% [iv] (1)

【t1/2】 剥離後のt1/2は17hr以上 (1)

【蛋白結合率】 79~87% (U)

【Vd】 6L/kg (U)

【MW】 528.59 [336.5]

【透析性】 透析されない (1)

【O/W係数】 860 [1-オクタノール/水系] (U)

【相互作用】 ナルメフェンと併用禁忌 [オピオイド受容体の競合拮抗] (1) CYP3A4阻害剤と併用注意 (1)

【更新日】 20240904

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。